

保護者や地域の皆様へ



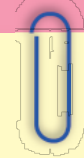
皆様のご協力のもと 学校現場での働き方の 見直しを進めてきました

～これからも多忙化改善の取組を一步一步進めていきます!～



これまでの教職員の働き方改革について、
ご理解とご協力を賜り、
誠にありがとうございます。
これからも、子どもたちのため
学校現場での働き方の
さらなる改善を進めていきます!

令和4年3月
石川県教育委員会



本県における教職員の多忙化改善の取組については、平成30年3月「教職員の多忙化改善に向けた取組方針」を策定し、同年4月より、保護者や地域等の関係の皆様方のご理解とご協力をいただきながら多忙化改善に向け取組を進めてきました。

例えば、保護者や地域の皆様には土日・休日の終日留守番電話対応に対するご理解、夏季休業中や学校閉庁日の学校花壇の水やり協力、PTAや地域団体が主催する行事や会合等の縮減、ボランティアによる通学路の朝夕の安全指導等、多くのご支援をいただきました。

その結果、教職員の時間外勤務時間の月平均と月80時間を超える割合ともに3年連続で減少するなど、取組の成果が確実に現れたものと考えております。今後も、これまでの取組を後退させることなく、さらに深掘りした取組の継続が必要と考えております。

一つ一つの取組を積み重ね、一步一步前進していく必要があります。そのために引き続き、皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

石川県教育委員会教育長
(教職員多忙化改善推進協議会会長)

<参考資料>

- 本県教職員勤務時間調査の集計結果
- 本県「教職員多忙化改善推進協議会」資料
- 「石川県公立小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校における教職員の多忙化改善に向けた取組方針」
- 「学校現場における業務改善取組事例集1～3」

参考資料は、石川県教育委員会事務局教職員課のホームページでご覧いただけます。
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/kyousyoku/koumukaizenrifuretto.html>

石川県教育委員会事務局 教職員課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL: 076-225-1821 FAX: 076-225-1824
メール: e520100@pref.ishikawa.lg.jp

3年間(平成30年度～令和2年度)で ご協力いただいた主な取組

保護者や地域の方々へ リーフレット配布

○教職員の勤務時間の現状や多忙化改善に向けた取組について、様々な機会を通じて保護者や地域の方々のご理解とご協力をいただきました。

留守番電話の設置

○平日については最終退校時刻30分前から、土日・休日については終日を目途として留守番電話対応とし、緊急連絡先にも、不急な連絡は控えてもらうようお願いし、ご理解とご協力をいただきました。

PTAや地域団体が主催する 行事や会合等

○PTAや地域団体が主催する行事や会合等について、関係者の方々に理解を求め、開催日数や時間等の縮減をお願いし、ご協力をいただきました。

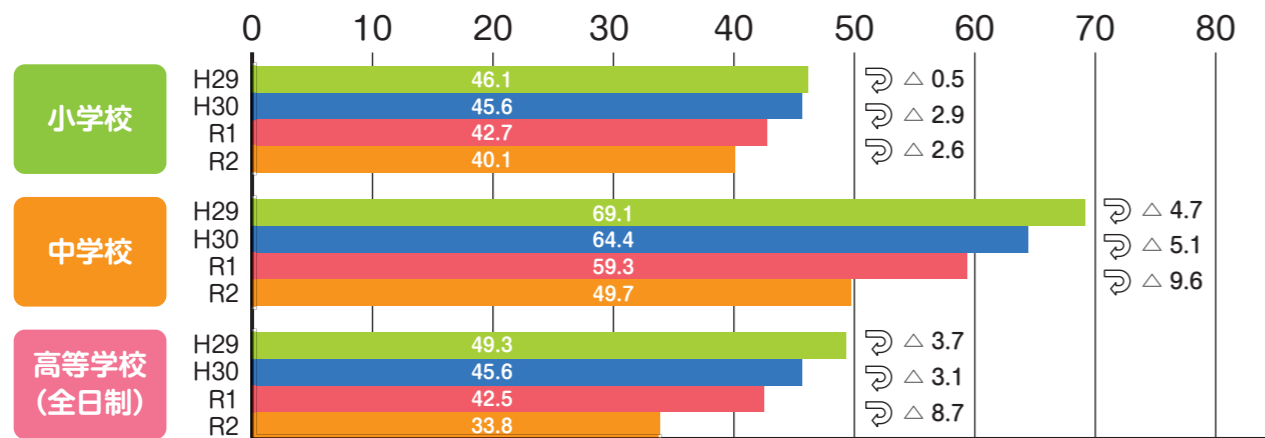
通学路における安全指導

○朝の通学路における安全指導については、地域の方々によるボランティアをお願いし、ご協力いただきました。

教職員の多忙化改善に向けた取組の成果

教職員の時間外勤務時間の月平均と月80時間を超える割合ともに
3年連続で減少。しかし、特に中学校では依然として多忙な状況。

時間外勤務時間の校種別月平均



月80時間を超える 教職員の割合

	H29	H30	R1	R2
〈小学校〉	10.4%	8.8%	5.8%	3.3%
〈中学校〉	36.2%	30.3%	25.7%	13.0%
〈高等学校〉(全日制)	13.8%	7.9%	5.9%	1.7%

学校現場等からの声・声・声(一部紹介)

これまで作成・配布したリーフレット



保護者や地域の方々の理解と協力について

◎校長アンケートより

- ・「先生方も多忙で大変ですね。」という声をよく聞くようになった。
- ・外部団体の行事、休日の地域行事、会合への職員参加の要請が減少しつつある。
- ・土・日の忘れ物を取りに来る児童が減った。遅い時間帯の電話が減った。
- ・部活動の休養日設定の目的について理解が進み、スムーズに実行に移すことができた。
- ・夏季休業中の休日や学校閉庁日に学校花壇の水やりの協力依頼を、地域の団体が集まる会でしたところ、協力の申し出があった。

留守番電話の設置について

◎市町教育委員会における取組状況調査より

- ・留守番電話導入について機会を捉えて周知することで、保護者や地域の方々のご理解が得られており、教職員の多忙化あるいは多忙感の解消に貢献している。

PTAや地域団体が主催する行事や会合等について

◎業務改善取組事例集及び校長アンケートより

- ・地域と学校が連携して取り組んでいた土曜日のクラブ活動を地域活動とし、年間8回の教職員のボランティア活動をなくした。
- ・PTAの会合の回数を削減したほか、開始時刻や終了時刻を早めるなど時間短縮を図った。
- ・夏季休業中の夜間または週休日の教職員による地域巡視を廃止した。
- ・教員が計画していた事業を子供会事業や地域事業に移行できた。

通学路における安全指導について

◎校長アンケートより

- ・朝夕の交通安全指導をPTAのボランティア、保護者、地域の見守り隊の方々をお願いをしている。

